

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
令和元年度事業 点検・評価調書

4-IV-11

4-IV-11

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	宿泊施設等でのホスピタリティの向上
節	IVホスピタリティの向上		
事業(施策)名	11 宿泊施設の観光案内機能充実・ホスピタリティ向上の取組	事業主体	佐渡観光交流機構
事業実施期間	H28～R4	関連団体	県観光企画課、新潟市広域観光課、長岡市観光企画課、上越市観光交流推進課、佐渡市観光振興課、県観光協会
事業概要	【事業目的】	○多様な来訪者への対応に向けて、宿泊施設でのホスピタリティの向上を図る。	
	【事業内容】	○宿泊施設の従業員及び関係者を対象に、ホスピタリティの向上に向けた研修会の開催や関連情報の提供など各種啓発活動とともに、関係者間の情報交換の機会拡充を図る。	
元事業計画と実績	【元年度計画】	<ul style="list-style-type: none"> <li>●宿泊施設にSAKURA QUORITY導入を促す。</li> <li>●「新潟・佐渡観光圏」事業でトリップアドバイザー導入セミナーを実施し、引き続きユーザーの口コミや施設の情報のインターネット掲載を推進する。</li> </ul>	
	【元年度実績】	<ul style="list-style-type: none"> <li>●SAKURA QUORITYの導入を促した。 実績は以下のとおり。 ・H29登録 両津やまきホテル、ニツ亀ビューホテルの2軒 ・H30登録 浦島、八幡館、志い屋、吉田家の4軒 ・R1登録 ホテル大佐渡の1軒</li> <li>●旅館・案内所・施設等を対象とした「佐渡に来るインバウンド受け入れ情報交換会(参加者23名)」、「佐渡インバウンド推進会発足説明会&amp;第1回勉強会(参加者18名)」を開催し、外国人観光客への対応について研修を行った。</li> </ul>	
課題・今後の取組	【課題】	●外国人観光客への受け入れ態勢が不足している。	
	【今後の取組】	●今後も国内観光客だけでなく、訪日外国人旅行者へのホスピタリティ向上に向けて研修会を実施していく。	
事業評価	【事業の達成度】 〔 a (b)・c 〕	●計画どおり目標を達成できたことからBとした。	
	【事業実施の効果】 〔 a (b)・c 〕		
	【総合評価】 〔 A (B)・C 〕		

a:進んでいる。高い。  
b:概ね順調。概ね適切。  
c:遅れている。低い。

A:計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B:概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C:計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。